



2025年12月期 第2四半期（中間期）決算短信〔 I F R S 〕（連結）

2025年8月8日

上場会社名 日本ペイントホールディングス株式会社 上場取引所 東
コード番号 4612 URL <https://www.nipponpaint-holdings.com/>
代表者 (役職名) 取締役 代表執行役共同社長 (氏名) 若月 雄一郎
取締役 代表執行役共同社長 ウィー・シューキム
インベスターリレーション部長
問合せ先責任者 (役職名) 理事 サステナビリティ部長 (氏名) 田中 良輔 TEL 050-3131-7419
広報部長
半期報告書提出予定日 2025年8月8日 配当支払開始予定日 2025年9月11日
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：有

(百万円未満切捨て)

1. 2025年12月期第2四半期（中間期）の連結業績（2025年1月1日～2025年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年中間期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		中間利益		親会社の所有者に 帰属する中間利益		中間包括利益 合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年12月期中間期	852,428	4.3	121,175	31.1	116,045	29.1	88,694	35.6	87,454	34.4	△60,001	—
2024年12月期中間期	817,143	17.9	92,461	10.4	89,892	9.7	65,428	6.9	65,049	6.8	275,602	37.7

	基本的1株当たり 中間利益	希薄化後1株当たり 中間利益
	円 銭	円 銭
2025年12月期中間期	37.23	37.23
2024年12月期中間期	27.70	27.69

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2025年12月期中間期	3,671,942	1,528,333	1,509,907	41.1
2024年12月期	3,068,582	1,607,431	1,589,520	51.8

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年12月期	—	7.00	—	8.00	15.00
2025年12月期	—	8.00			
2025年12月期(予想)			—	8.00	16.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2025年12月期の連結業績予想（2025年1月1日～2025年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,820,000	11.1	244,000	31.0	226,000	25.5	162,000	28.7	68.97

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更：有

LSF11 A5 TopCo LLC
新規 3社 LSF11 A5 MidCo LLC 除外 一社
LSF11 A5 HoldCo LLC

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：無
② ①以外の会計方針の変更：無
③ 会計上の見積りの変更：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2025年12月期中間期	2,370,512,215株	2024年12月期	2,370,512,215株
--------------	----------------	-----------	----------------

② 期末自己株式数

2025年12月期中間期	21,725,832株	2024年12月期	21,780,807株
--------------	-------------	-----------	-------------

③ 期中平均株式数（中間期）

2025年12月期中間期	2,348,762,801株	2024年12月期中間期	2,348,653,365株
--------------	----------------	--------------	----------------

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況	2
(2) 当中間期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 要約中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 要約中間連結損益計算書及び要約中間連結包括利益計算書	4
(2) 要約中間連結財政状態計算書	6
(3) 要約中間連結持分変動計算書	8
(4) 要約中間連結キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 要約中間連結財務諸表に関する注記事項	10
(企業結合)	10
(セグメント情報)	12
(継続企業の前提に関する注記)	14
(重要な後発事象)	14

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

当社グループの当中間連結会計期間の業績につきましては、2025年3月に買収完了したグローバル・スペシャリティ・フォーミュレーターであるAOC, LLCをはじめとした企業群を傘下とするLSF11 A5 TopCo LLC（以下「AOC」という。）による業績寄与などにより、連結売上収益は8,524億28百万円（前年同期比4.3%増）、連結営業利益は1,211億75百万円（前年同期比31.1%増）となりました。連結税引前中間利益は1,160億45百万円（前年同期比29.1%増）、親会社の所有者に帰属する中間利益は874億54百万円（前年同期比34.4%増）となりました。

セグメントの状況は次のとおりであります。

なお、当中間連結会計期間より、報告セグメントとして「AOC」を追加しております。

《日本》

自動車用塗料の売上収益については、自動車生産台数が前年同期に減少した反動から増加したことにより、前年同期を上回りました。工業用塗料の売上収益については、製品値上げの浸透が進んだものの、市況が低調に推移した影響を受けて、概ね前年同期並みとなりました。汎用塗料の売上収益については、新製品をはじめとした高付加価値製品の拡販を進めたものの、物価高騰に伴い改修工事が低調に推移したことで、前年同期を下回りました。

これらにより、当セグメントの連結売上収益は1,006億44百万円（前年同期比3.5%増）となりました。連結営業利益は、増収効果や販管費率の低下により、99億12百万円（前年同期比9.5%増）となりました。

《NIPSEA》

自動車用塗料の売上収益については、タイにおいて自動車生産台数が前年同期を下回った影響を受けたものの、中国において自動車生産台数が前年同期を上回り、中国現地メーカー向けの販売が好調だったことから、セグメント全体では前年同期を上回りました。汎用塗料の売上収益については、マレーシア、シンガポール等の主要市場において販売数量が増加したものの、その他のアジア地域において消費者センチメントなどの市況低下の影響を受けたことにより、前年同期を下回りました。

これらにより、当セグメントの連結売上収益は4,383億79百万円（前年同期比4.3%減）となりました。連結営業利益は、原材料費率の改善やコスト削減策の奏功により、691億33百万円（前年同期比12.0%増）となりました。

《DuluxGroup》

汎用塗料の売上収益については、太平洋において若干のシェア獲得や製品値上げの浸透などがあったものの、欧州においてフランスを中心とした軟調な市況の影響を受けたことにより、前年同期を下回りました。その他周辺事業の売上収益については、太平洋におけるホームインプループメント市場の不振や、欧州におけるETICS（断熱材）需要の低迷等による影響を受けたことにより、前年同期を下回りました。

これらにより、当セグメントの連結売上収益は1,886億10百万円（前年同期比5.0%減）、連結営業利益は183億59百万円（前年同期比1.1%減）となりました。

《米州》

自動車用塗料の売上収益については、自動車生産台数が減少したことにより、前年同期を下回りました。汎用塗料の売上収益については、米国経済の不確実性と住宅市場の低迷継続による需要減少の影響を受けたことで、前年同期を下回りました。

これらにより、当セグメントの連結売上収益は600億41百万円（前年同期比4.8%減）、連結営業利益は39億5百万円（前年同期比19.4%減）となりました。

《AOC》

2025年3月からのAOCの損益を当社グループの連結業績に反映しております。その他周辺事業の売上収益については、主にマクロ経済環境の悪化に伴う市場需要低下の影響を受けました。

これらにより、当セグメントの連結売上収益は647億53百万円、連結営業利益は230億20百万円となりました。

(2) 当中間期の財政状態の概況

当中間連結会計期間末の総資産は前連結会計年度末と比較して6,033億60百万円増加し、3兆6,719億42百万円となりました。

流動資産につきましては、前連結会計年度末と比較して1,000億53百万円増加しております。主な要因は、営業債権及びその他の債権が増加したことなどによるものです。また、非流動資産につきましては、前連結会計年度末と比較して5,033億7百万円増加しております。主な要因は、のれんが増加したことなどによるものです。

負債につきましては、前連結会計年度末と比較して6,824億58百万円増加し、2兆1,436億9百万円となりました。主な要因は、借入金が増加したことなどによるものです。

資本につきましては、前連結会計年度末と比較して790億98百万円減少し、1兆5,283億33百万円となりました。主な要因は、為替換算調整勘定が減少したことなどによるものです。

以上の結果、親会社所有者帰属持分比率は前連結会計年度末の51.8%から41.1%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年4月3日の「業績予想の修正に関するお知らせ」で公表しました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 要約中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約中間連結損益計算書及び要約中間連結包括利益計算書

要約中間連結損益計算書

(単位: 百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年6月30日)
売上収益	817,143	852,428
売上原価	△487,983	△492,854
売上総利益	329,159	359,574
販売費及び一般管理費	△238,714	△242,158
その他の収益	4,074	6,365
その他の費用	△2,057	△2,605
営業利益	92,461	121,175
金融収益	5,449	8,010
金融費用	△9,515	△14,173
持分法による投資損益	1,496	1,033
税引前中間利益	89,892	116,045
法人所得税	△24,463	△27,350
中間利益	65,428	88,694
中間利益の帰属		
親会社の所有者	65,049	87,454
非支配持分	379	1,240
中間利益	65,428	88,694
1株当たり中間利益		
基本的1株当たり中間利益(円)	27.70	37.23
希薄化後1株当たり中間利益(円)	27.69	37.23

要約中間連結包括利益計算書

(単位: 百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年6月30日)
中間利益	65,428	88,694
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する 金融資産	1,119	1,114
確定給付制度の再測定	△192	△80
持分法適用会社におけるその他の包括利益に 対する持分	0	0
純損益に振り替えられることのない項目合計	926	1,034
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	208,959	△139,404
キャッシュ・フロー・ヘッジ	9	△10,623
持分法適用会社におけるその他の包括利益に 対する持分	277	297
純損益に振り替えられる可能性のある項目合計	209,247	△149,730
その他の包括利益合計	210,173	△148,695
中間包括利益	275,602	△60,001
中間包括利益の帰属		
親会社の所有者	273,446	△60,560
非支配持分	2,156	559
中間包括利益	275,602	△60,001

(2) 要約中間連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当中間連結会計期間 (2025年6月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	288,301	322,676
棚卸資産	202,484	207,891
営業債権及びその他の債権	376,976	462,744
その他の金融資産	153,584	132,808
その他の流動資産	25,731	29,055
小計	1,047,077	1,155,176
売却目的で保有する資産	8,131	85
流動資産合計	1,055,208	1,155,261
非流動資産		
有形固定資産	478,759	491,368
のれん	968,993	1,487,367
その他の無形資産	456,385	433,001
持分法で会計処理されている投資	30,240	29,112
その他の金融資産	51,595	38,279
その他の非流動資産	22,811	21,602
繰延税金資産	4,589	15,948
非流動資産合計	2,013,374	2,516,681
資産合計	3,068,582	3,671,942

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当中間連結会計期間 (2025年6月30日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	292,513	306,816
社債及び借入金	146,473	800,835
その他の金融負債	27,244	36,676
未払法人所得税	18,207	17,533
引当金	3,923	4,021
その他の流動負債	93,709	101,555
流動負債合計	582,072	1,267,438
非流動負債		
社債及び借入金	613,540	623,309
その他の金融負債	125,600	118,844
退職給付に係る負債	17,725	19,045
引当金	2,044	2,029
その他の非流動負債	5,856	6,557
繰延税金負債	114,311	106,385
非流動負債合計	879,078	876,170
負債合計	1,461,151	2,143,609
資本		
資本金	671,432	671,432
自己株式	△6,015	△6,000
利益剰余金	434,223	504,178
その他の資本の構成要素	489,880	340,297
親会社の所有者に帰属する持分合計	1,589,520	1,509,907
非支配持分	17,910	18,426
資本合計	1,607,431	1,528,333
負債及び資本合計	3,068,582	3,671,942

(3) 要約中間連結持分変動計算書

前中間連結会計期間(自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)

(単位: 百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分						非支配 持分	資本合計
	資本金	資本 剰余金	自己株式	利益 剰余金	その他の 資本の 構成要素	合計		
2024年1月1日残高	671,432	—	△6,049	351,205	341,721	1,358,310	9,793	1,368,104
中間利益	—	—	—	65,049	—	65,049	379	65,428
その他の包括利益	—	—	—	—	208,396	208,396	1,777	210,173
中間包括利益	—	—	—	65,049	208,396	273,446	2,156	275,602
自己株式の取得	—	—	△0	—	—	△0	—	△0
自己株式の処分	—	54	21	—	△22	53	—	53
配当金	—	—	—	△18,789	—	△18,789	△62	△18,851
利益剰余金から資本剰余金への振替	—	13,129	—	△13,129	—	—	—	—
連結範囲の変動	—	—	—	—	—	—	4,562	4,562
その他の資本の構成要素から 利益剰余金への振替	—	—	—	△125	125	—	—	—
子会社の増資による持分の増減	—	—	—	—	—	—	15	15
非支配株主に係る売建プット・ オプション負債の変動	—	△13,184	—	—	—	△13,184	—	△13,184
その他	—	—	—	—	—	—	285	285
所有者との取引額等合計	—	—	21	△32,043	102	△31,920	4,800	△27,120
2024年6月30日残高	671,432	—	△6,028	384,211	550,220	1,599,836	16,750	1,616,586

当中間連結会計期間(自 2025年1月1日 至 2025年6月30日)

(単位: 百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分						非支配 持分	資本合計
	資本金	資本 剰余金	自己株式	利益 剰余金	その他の 資本の 構成要素	合計		
2025年1月1日残高	671,432	—	△6,015	434,223	489,880	1,589,520	17,910	1,607,431
中間利益	—	—	—	87,454	—	87,454	1,240	88,694
その他の包括利益	—	—	—	—	△148,015	△148,015	△680	△148,695
中間包括利益	—	—	—	87,454	△148,015	△60,560	559	△60,001
自己株式の取得	—	—	△0	—	—	△0	—	△0
自己株式の処分	—	39	15	—	△9	44	—	44
配当金	—	—	—	△18,790	—	△18,790	△34	△18,824
支配継続子会社に対する持分変動	—	△72	—	—	—	△72	△134	△206
利益剰余金から資本剰余金への振替	—	2,049	—	△2,049	—	—	—	—
連結範囲の変動	—	—	—	—	—	—	123	123
その他の資本の構成要素から 利益剰余金への振替	—	—	—	3,340	△3,340	—	—	—
その他の資本の構成要素から 非金融資産等への振替	—	—	—	—	1,781	1,781	—	1,781
非支配株主に係る売建プット・ オプション負債の変動	—	△2,015	—	—	—	△2,015	—	△2,015
その他	—	—	—	—	—	—	△0	△0
所有者との取引額等合計	—	—	14	△17,498	△1,568	△19,052	△44	△19,096
2025年6月30日残高	671,432	—	△6,000	504,178	340,297	1,509,907	18,426	1,528,333

(4) 要約中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前中間利益	89,892	116,045
減価償却費及び償却費	29,826	31,376
受取利息及び受取配当金	△4,384	△5,960
支払利息	6,950	9,530
持分法による投資損益(△は益)	△1,496	△1,033
棚卸資産の増減額(△は増加)	△6,187	△1,979
営業債権及びその他の債権の増減額(△は増加)	△72,658	△93,012
営業債務及びその他の債務の増減額(△は減少)	1,519	15,927
その他の流動負債の増減額(△は減少)	5,344	△16,732
その他	4,815	1,442
小計	53,622	55,604
利息の受取額	4,118	5,343
配当金の受取額	1,318	920
利息の支払額	△6,957	△10,630
法人所得税の支払額	△26,746	△32,562
営業活動によるキャッシュ・フロー	25,355	18,674
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額(△は増加)	△17,821	△12,469
有価証券の純増減額(△は増加)	13,221	31,814
投資有価証券の売却による収入	900	7,804
有形固定資産の取得による支出	△23,236	△18,539
子会社の取得による支出	△25,125	△300,244
その他	△1,265	1,285
投資活動によるキャッシュ・フロー	△53,326	△290,348
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	658	669,766
長期借入れによる収入	73,000	105,000
長期借入金の返済による支出	△45,483	△387,763
社債の償還による支出	—	△40,114
リース負債の返済による支出	△8,253	△9,008
配当金の支払額	△18,784	△18,790
その他	△9	△206
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,128	318,882
現金及び現金同等物に係る為替変動による影響	18,846	△12,323
超インフレの調整	1,569	△510
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△6,427	34,375
現金及び現金同等物の期首残高	289,647	288,301
現金及び現金同等物の中間期末残高	283,219	322,676

(5) 要約中間連結財務諸表に関する注記事項

(企業結合)

前中間連結会計期間(自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)

重要な企業結合はありません。

当中間連結会計期間(自 2025年1月1日 至 2025年6月30日)

(LSF11 A5 TopCo LLCの持分取得)

企業結合の主な理由

当社は、経営上の唯一のミッションである「株主価値最大化(MSV)」の実現に向けて、経営モデル「アセット・アSEMBラー」のもと、既存事業の成長によるオーガニックなEPS(一株当たり当期利益)の積み上げと、事業・地域・規模に制限を設けることなく、良質で低リスクなM&AによるインオーガニックなEPSの積み上げを追求しています。また、「アセット・アSEMBラー」モデルに対して、資本市場からの理解・評価を獲得していくことによって「PERの最大化」を目指しています。

LSF11 A5 TopCo LLCは、今後も成長が見込まれる分野も含めた幅広い顧客基盤、顧客のニーズに合わせて高度にカスタマイズ可能な技術力、柔軟に対応可能な物流網の保有等により、コーティング周辺製品向けスペシャリティ・フォーミュレーターとして、米国及び欧州市場においてリーディングポジションを獲得しています。また、優れた収益性や軽い設備投資負担等の特長により、優れたキャッシュ創出力を有しています。

当社グループにおいては、安全なEPSの積み上げへの寄与に加え、グループ会社との連携による既存事業の成長の一助となることも期待されます。

(1) 企業結合の概要

① 被取得企業の名称及びその事業の内容

被取得企業の名称: LSF11 A5 TopCo LLC

事業の内容: コーティング周辺製品等向けの不飽和ポリエステルやビニルエステル等の配合設計・製造・販売

② 取得日

2025年3月3日

③ 取得した議決権付資本持分の割合

100%

④ 被取得企業の支配を獲得した方法

現金を対価とする持分の取得

(2) 企業結合日における取得資産及び引受負債の公正価値

(単位: 百万円)

	公正価値
現金及び現金同等物	32,427
有形固定資産	34,267
無形資産	14
その他の資産	60,387
引受負債の公正価値	△385,498
取得資産及び引受負債の公正価値(純額)	△258,401

営業債権及びその他の債権

	(単位：百万円)	
	契約上の債権金額	公正価値
営業債権	27,727	27,348
未収入金	314	309
計	28,041	27,658
回収が見込まれない契約上のキャッシュ・フローの 最善の見積り	△383	—
差引合計	27,658	27,658

(注) 取得資産及び引受負債の額については、当中間連結会計期間末において取得原価の配分が完了していないため、現時点で入手可能な情報に基づいて暫定的に算定しております。取引日に存在していた事実及び状況について取得日から1年以内に新たな情報が生じ、上記の金額に修正又は追加がある場合には、取得時の会計処理を修正することとなります。

(3) 移転対価及びのれん

		(単位：百万円)
		金額
移転対価(現金等)	A	330,236
ベース・アジャストメント	B	1,781
取得資産及び引受負債の公正価値(純額)	C	△258,401
のれん(注)	A+B-C	590,419

(注) のれんは、主に将来の超過収益力を反映したものであります。

なお、当該のれんについて税務上、損金算入を見込んでいる金額はありません。

(4) 取得関連費用

表示科目：販売費及び一般管理費

金額：2,136百万円

(5) 要約中間連結損益計算書に与える影響

要約中間連結損益計算書で認識されている取得日以降の被取得企業の業績

		(単位：百万円)
		金額
売上収益		64,753
中間利益		17,032

(6) 企業結合が期首に実施されたと仮定した場合の要約中間連結損益計算書に与える影響額

		(単位：百万円)
		金額
売上収益		96,591
中間利益		25,673

なお、当該プロフォーマ情報(非監査情報)は、期中レビューを受けておりません。

(7) 企業結合によるキャッシュ・フローへの影響

		(単位：百万円)
		金額
取得対価の支払		332,017
現金及び現金同等物		△32,427
子会社持分の取得による支出		299,590

(セグメント情報)

(1) 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、最高経営意思決定機関である取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。当社グループは、塗料・コーティング事業として自動車用、汎用、工業用、ファインケミカル及びその他塗料の製造・販売を、その他周辺事業として塗料関連製品・CASE[※]・着色剤等の製造・販売を主な事業としており、日本においては独立した法人及びその法人が統括する法人が、海外においてはアジア、太平洋、米州、その他の各地域をNIPSEA、DuluxGroup、AOCなどを中心に独立した現地法人がそれぞれ担当しております。各法人はそれぞれ独立した経営単位であり、取り扱う製品について各経営管理単位又は各地域の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社グループは製造・販売体制を基礎とした経営管理単位又は地域別のセグメントから構成されており、「日本」、「NIPSEA」、「DuluxGroup」、「米州」及び「AOC」の5つを報告セグメントとしております。なお、「日本」には船舶用塗料の海外事業が含まれております。

※CASE(Coatings, Adhesives, Sealants and Elastomers)：コーティング剤・接着剤・密封剤・エラストマー

(報告セグメントの変更等に関する事項)

当中間連結会計期間において、LSF11 A5 TopCo LLCの全持分を取得し、同社及びその子会社23社を連結の範囲に含めたことにより、「AOC」を報告セグメントに追加しております。

なお、前中間連結会計期間のセグメント情報については、変更後の報告セグメントの区分に基づき表示しております。

(2) 報告セグメントに関する情報

前中間連結会計期間（自 2024年1月1日 至 2024年6月30日）

(単位：百万円)

	報告セグメント						調整額 (注)	要約中間 連結財務 諸表計上額
	日本	NIPSEA	DuluxGroup	米州	AOC	計		
売上収益								
外部顧客への売上収益	97,280	458,279	198,483	63,100	—	817,143	—	817,143
セグメント間売上収益	9,455	3,570	174	20	—	13,221	△13,221	—
合 計	106,735	461,849	198,657	63,121	—	830,365	△13,221	817,143
セグメント利益	9,049	61,705	18,563	4,844	—	94,163	△1,701	92,461
金融収益								5,449
金融費用								△9,515
持分法による投資損益								1,496
税引前中間利益								89,892

(注) セグメント利益の調整額は、各セグメントに帰属しない本部費用及びセグメント間取引消去によるものであります。

当中間連結会計期間(自 2025年1月1日 至 2025年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント						調整額 (注)	要約中間 連結財務 諸表計上額
	日本	NIPSEA	DuluxGroup	米州	AOC	計		
売上収益								
外部顧客への売上収益	100,644	438,379	188,610	60,041	64,753	852,428	—	852,428
セグメント間売上収益	10,025	7,320	292	49	—	17,687	△17,687	—
合 計	110,669	445,700	188,902	60,090	64,753	870,116	△17,687	852,428
セグメント利益	9,912	69,133	18,359	3,905	23,020	124,331	△3,156	121,175
金融収益								8,010
金融費用								△14,173
持分法による投資損益								1,033
税引前中間利益								116,045

(注) セグメント利益の調整額は、各セグメントに帰属しない本部費用及びセグメント間取引消去によるものであります。

(3) 製品及びサービスに関する情報

当中間連結会計期間より、従来の「塗料周辺事業」を「その他周辺事業」に名称変更しております。

前中間連結会計期間(自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)

(単位:百万円)

	日本	NIPSEA	DuluxGroup	米州	AOC	合計
塗料・コーティング事業						
自動車用塗料	18,454	49,558	—	23,932	—	91,945
汎用塗料	23,711	347,895	126,806	37,931	—	536,345
工業用塗料	19,267	22,856	5,258	—	—	47,382
ファインケミカル	4,421	5,208	—	1,237	—	10,867
その他塗料	31,425	12,989	—	—	—	44,414
	97,280	438,508	132,065	63,100	—	730,955
その他周辺事業	—	19,770	66,418	—	—	86,188
合 計	97,280	458,279	198,483	63,100	—	817,143

当中間連結会計期間(自 2025年1月1日 至 2025年6月30日)

(単位:百万円)

	日本	NIPSEA	DuluxGroup	米州	AOC	合計
塗料・コーティング事業						
自動車用塗料	19,695	55,283	—	22,524	—	97,502
汎用塗料	23,132	319,923	122,008	36,416	—	501,481
工業用塗料	18,921	24,964	4,996	—	—	48,882
ファインケミカル	4,152	5,040	—	1,100	—	10,292
その他塗料	34,741	16,087	—	—	—	50,828
	100,644	421,297	127,005	60,041	—	708,988
その他周辺事業	—	17,081	61,605	—	64,753	143,440
合 計	100,644	438,379	188,610	60,041	64,753	852,428

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。